

アルヘンティーナ通り付近における強盗事件の発生について

平成29年12月15日
在パナマ日本国大使館

報道によると、14日（木）午後3時頃、ベジャ・ビスタ地区のアルヘンティーナ通り近くの店舗において、強盗事件が発生しました。犯人は従業員らを拳銃のような物で脅して、給与として支払う予定であった現金1万ドルを奪い、タクシーに乗って逃走したとのことです。

在留邦人の皆様におかれましては、昼夜を問わず凶悪な犯罪が頻繁に発生しているパナマの治安情勢を再認識し、外出の際は周囲の状況に注意してください。

また、タクシー運転手等が凶悪犯罪に関与している事例も見受けられることから、引き続き、流しのタクシーの利用は避けるように心がけてください。（了）

